

## ソイルセメント流体用分散遅硬性安定剤

# スーパーキャリブ

近年、SMW工法やTRD工法などの原位置地盤にセメントミルクを注入し、攪拌混合する、地盤改良工法（ソイルセメント工法）が多くなり、施工方法や施工深度が年々高度化しています。また、ソイルセメント工法自体の施工深度が深くなるにつれて、多くの問題が発生しています。深度が深くなることでソイルセメント流体自体に脱水現象が生じ流動性が失われ、抑留事故が発生したりソイルセメント流体の遅硬性が悪い事で芯材の挿入が出来なかったりしています。

スーパーキャリブはこれらの問題を解決する為に開発された分散性と遅硬性を兼ね備えた、ソイルセメント流体用の安定剤です。また、スーパーキャリブは、ソイルセメント流体での掘削を可能とする、分散性および遅効性に優れた安定剤です。

### スーパーキャリブの特徴

1. ソイルセメント流体に対して、優れた分散効果を発揮します。
2. セメントミルク注入時のゲル化防止に優れています。
3. 長時間の遅硬性維持が可能です。
4. ソイルセメント流体のブリージングを防止します。
5. 分散性に優れている事で、芯材建て込みがスムーズに行えます。
6. 掘削機のトルク等の減少が可能です。

### スーパーキャリブの成分・性状

成分	オキシカルボン酸塩を主成分とする複合物
外観	褐色液体
pH	9.0~11.0
比重	1.14~1.20

### スーパーキャリブの荷姿

20kg/缶 および 1tコンテナ

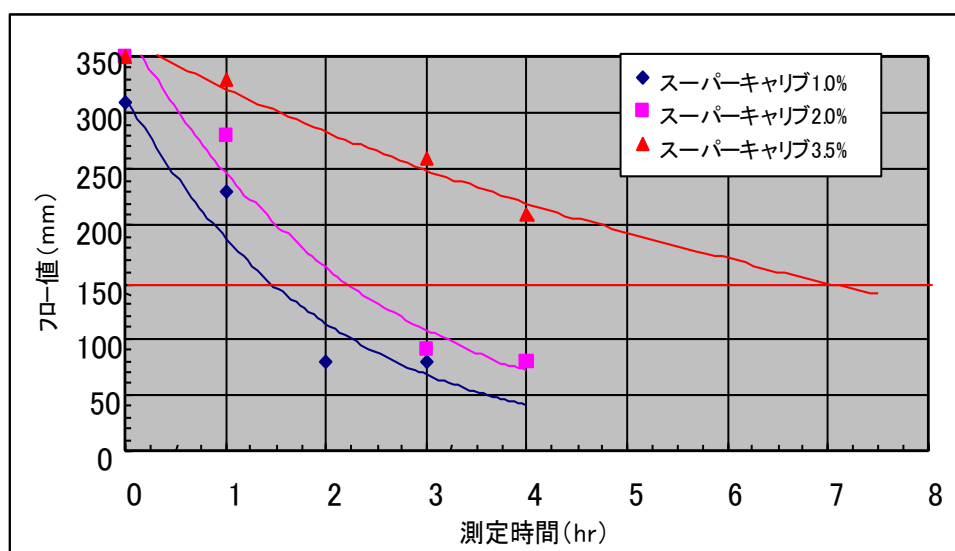
## 室内試験データ

流体組成（ソイルセメント出来上り1m<sup>3</sup>）

水	セメント	ソリッド	W/C	S/W
569ℓ	142kg	384ℓ	400	67.4%

スーパーキャリブ 添加量(%セメント)	フロー値(mm)			
	直後	1時間後	2時間後	3時間後
0	直後	1時間後	2時間後	3時間後
	220×220	80×80	—	—
1.0	直後	1時間後	2時間後	3時間後
	310×310	230×230	80×80	80×80
2.0	直後	1時間後	2時間後	3時間後
	350×350	280×280	90×90	80×80
3.5	直後	2時間後	3時間後	4時間後
	350×350 以上	320×330	230×260	210×210

## スーパーキャリブの添加量と測定時間別のフロー値の関係



1. フロー値は、フローコーンでの測定値。（フロー値150mmでテーブルフロー値で約180mm）
2. スーパーキャリブの添加量およびフロー値は、土質・ソリッド量・セメント比で変わります。

## 株式会社 テルナイト

— 本社 —

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3 Daiwa神保町3丁目ビル5階  
TEL 03-5843-0010 FAX 03-3221-5061

— 営業部〈問い合わせ先〉 —

TEL 03-5843-0009 FAX 03-3221-5061